

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2023年9月13日
【事業年度】	第42期（自 2021年11月1日 至 2022年10月31日）
【会社名】	株式会社エイチ・アイ・エス
【英訳名】	H. I. S. Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 矢田 素史
【本店の所在の場所】	東京都港区虎ノ門四丁目1番1号
【電話番号】	050（1746）4188
【事務連絡者氏名】	執行役員 本社経理財務本部長 花崎 理
【最寄りの連絡場所】	東京都港区虎ノ門四丁目1番1号（神谷町トラストタワー）
【電話番号】	050（1746）4188
【事務連絡者氏名】	執行役員 本社経理財務本部長 花崎 理
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2023年1月27日に提出いたしました第42期（自 2021年11月1日 至 2022年10月31日）の有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

4 関係会社の状況

(1) 連結子会社

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

4【関係会社の状況】

(1) 連結子会社

(訂正前)

名称	住所	資本金	主要な 事業内容	議決権の 所有割合 (%)	関係内容
(省略)					
H. I. S. ホテルホールディングス株式会社 (注) 5	東京都港区	百万円 10	ホテル事業	100.0	①役員の兼任 当社役員中2名がその役員を兼務しております。 ②営業上の取引 当社との間には、相互にホテル商品等の売買があります。 ③資金の援助 当社は、銀行保証に対する債務保証(限度額235百万円)をしております。 また、当社は、70,696百万円の運転資金及び設備投資資金の融資をしております。
(省略)					
その他90社					

(注) 1. 主要な事業内容の欄には、セグメント情報の名称を記載しております。

2. 議決権の所有割合の()内は間接所有割合を内数で表しております。

3. 特定子会社に該当しております。

なお、「その他90社」に含まれる会社のうち特定子会社に該当する会社は次のとおりであります。

株式会社新エイチ・アイ・エス、株式会社エージーティ、株式会社オー・ティ・ビー、株式会社エイチ・アイ・エス沖縄、H. I. S. BRASIL TURISMO LTDA.、H. I. S. GIRAS INTERNACIONALES MEXICO, S. A. DE C. V.、H. I. S. INTERNATIONAL TOURS KOREA INC.、H. I. S. MANAGEMENT SERVICES SDN. BHD.、H. I. S. TRAVEL (MALAYSIA) SDN BHD.、H. I. S. (MACAU) TRAVEL COMPANY LIMITED、H. I. S (Cambodia) Travel Co., Ltd、H. I. S. TRAVEL (INDIA) PRIVATE LIMITED、H. I. S SONGHAN VIETNAM TOURIST COMPANY LTD.、H. I. S. (PHILIPPINES) TRAVEL CORP.、H. I. S. (SHANGHAI) INTERNATIONAL TRAVEL SERVICE CO., LTD、H. I. S. GLOBAL BUSINESS, INC.、H. I. S. (FIJI) Pte Limited、H. I. S. NEW ZEALAND LIMITED、VIAJES H. I. S. MADRID, S. A.、H. I. S. Travel Switzerland AG、H. I. S. International Tours .Ru、H. I. S POLAND Sp. z o. o.、H. I. S TRAVEL EGYPT、H. I. S KENYA LIMITED、HIDE INTERNATIONAL SERVICE MAROC、H. I. S. MANAGEMENT CONSULTING DMCC、ヴィソンホテルマネジメント株式会社、HHH. KOREA. INC.、HHH CENTRALASIA FE LLC、ハウステンボス・技術センター株式会社、西日本エンジニアリング株式会社、株式会社hapi-robot

4. 有価証券報告書提出会社であります。

5. 債務超過会社で債務超過の額は、2022年9月末時点で3,598百万円となっております。

6. 持分は100分の50以下であるが、実質的に支配しているため子会社としたものであります。

(訂正後)

名称	住所	資本金	主要な事業内容	議決権の所有割合 (%)	関係内容
(省略)					
H. I. S. ホテルホールディングス株式会社 (注) 3 (注) 5	東京都港区	百万円 10	ホテル事業	100.0	①役員の兼任 当社役員中2名がその役員を兼務しております。 ②営業上の取引 当社との間には、相互にホテル商品等の売買があります。 ③資金の援助 当社は、銀行保証に対する債務保証(限度額235百万円)をしております。 また、当社は、70,696百万円の運転資金及び設備投資資金の融資をしております。
(省略)					
その他90社					

(注) 1. 主要な事業内容の欄には、セグメント情報の名称を記載しております。

2. 議決権の所有割合の()内は間接所有割合を内数で表しております。

3. 特定子会社に該当しております。

なお、「その他90社」に含まれる会社のうち特定子会社に該当する会社は次のとおりであります。

株式会社新エイチ・アイ・エス、株式会社エージーティ、株式会社ナンバーワントラベル渋谷、株式会社トラベルマルシェ、株式会社オー・ティー・ビー、株式会社エイチ・アイ・エス沖縄、TRAVELBRANDS USA HOLDINGS, INC.、SKYLINK VOYAGES INC.、Jonview Inc.、H. I. S. BRASIL TURISMO LTDA.、H. I. S. GIRAS INTERNACIONALES MEXICO, S.A. DE C.V.、H. I. S. INTERNATIONAL TOURS KOREA INC.、H. I. S. MANAGEMENT SERVICES SDN. BHD.、H. I. S. TRAVEL (MALAYSIA) SDN BHD.、H. I. S. (MACAU) TRAVEL COMPANY LIMITED、H. I. S (Cambodia) Travel Co., Ltd.、H. I. S. TRAVEL (INDIA) PRIVATE LIMITED、H. I. S SONGHAN VIETNAM TOURIST COMPANY LTD.、H. I. S. (PHILIPPINES) TRAVEL CORP.、H. I. S. (SHANGHAI) INTERNATIONAL TRAVEL SERVICE CO., LTD.、H. I. S. GLOBAL BUSINESS, INC.、H. I. S. (FIJI) Pte Limited、H. I. S. NEW ZEALAND LIMITED、VIAJES H. I. S. MADRID, S.A.、H. I. S. Travel Switzerland AG、H. I. S. International Tours .Ru、H. I. S POLAND Sp. z o.o.、H. I. S TRAVEL EGYPT、H. I. S KENYA LIMITED、HIDE INTERNATIONAL SERVICE MAROC、H. I. S. MANAGEMENT CONSULTING DMCC、株式会社ミキ・ツーリスト、Miki Travel Limited、Miki Travel (Hong Kong) Limited、Miki Travel Consultancy(Shanghai) Limited、Miki Travel SDN. BHD.、Miki Travel Agency E.U.R.L.、Miki Travel Agency Italia S.R.L.、Miki Solutions Limited、Miki Shared Service Centre SDN. BHD.、MIKI TRAVEL (TAIWAN) LIMITED、MK Support Service B.V.、株式会社ミキ・トラベル、Miki Travel Online Limited、VOX JAPAN Co., Ltd.、ヴィゾンホテルマネジメント株式会社、HHH.KOREA. INC.、DORAK HIS OTELCILIK VE TIC.A.S.、HHH CENTRALASIA FE LLC、九州産交バス株式会社、九州産交ツーリズム株式会社、九州産交ランドマーク株式会社、熊本フェリー株式会社、産交バス株式会社、九州産交オートサービス株式会社、九州産交リテール株式会社、株式会社K A S S E J A P A N、九州BMサービス株式会社、九州産交プランニング株式会社、九州産交カード株式会社、ハウステンボス・技術センター株式会社、西日本エンジニアリング株式会社、株式会社hapi-robot

4. 有価証券報告書提出会社であります。

5. 債務超過会社で債務超過の額は、2022年9月末時点で3,598百万円となっております。

6. 持分は100分の50以下であるが、実質的に支配しているため子会社としたものであります。